

## 世界遺産屋久島

1993年、世界自然遺産に登録された屋久島は、樹齢2000年以上の縄文杉や紀元杉に代表される屋久杉が林立する周囲130kmのほぼ円形の島です。九州最高峰の宮之浦岳をはじめ1000mを越す山が46座もあることから年間を通じて降雨量が多く、一年中霧と雨に覆われています。多くの命を育む豊かな自然は神秘的な景観をつくりだし、その威厳に満ちた光景は訪れた人を感動させています。

一説には樹齢7200年を超えると言われる縄文杉をはじめ、今では数少なくなった1000年以上の樹齢を重ねる屋久杉は、悠久の時を超えて生き変わり、死に変わりしてきた命の営みをその年輪に刻み、新しい命の芽生えとして大地に存在し、私たちに命の尊厳を語りかけます。

今、屋久杉は長寿の象徴として、また「厄過ぎ」にかけて縁起のいい貴重な銘木として、高級家具や置物にも使われています。

